

NOSAI

に い が た

新潟県農業共済組合広報紙

2022. 10

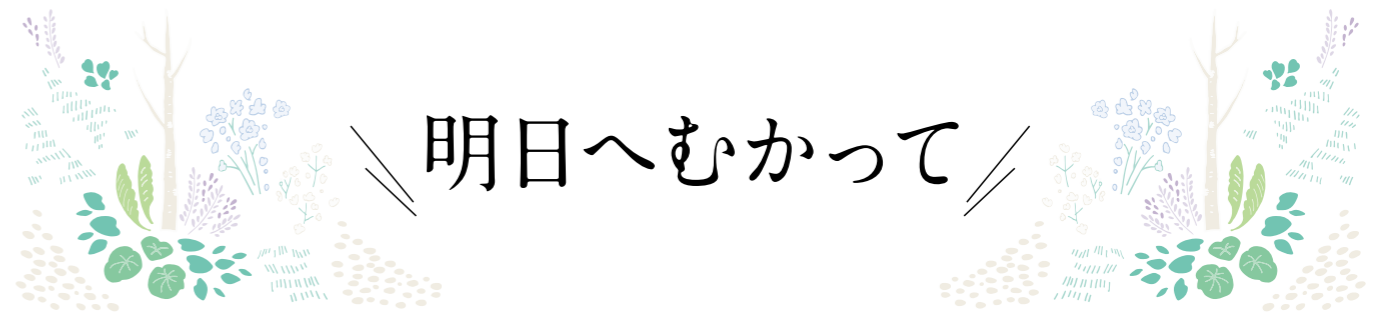
No.8 October



特集 中越大震災から学ぶ4つのそなえ P4～

収入保険保険金支払状況……………P8

安心のネットワーク
NOSAI



明日へむかって

農業経営の改善にチャレンジ

村上市南田中 大倉 憂理香さん(23)



丹精込めて育てたトマトを多くの消費者に届けたいです

野菜の栽培に魅力を感じて

「野菜栽培をメインに農業をしたかったので新規就農しました」と話す大倉さん。農業大学校を卒業後、新規就農して4年目になります。現在はイチゴ4a、トマト5a、夏ネギ3.5a、秋冬ネギ3.5a、オータムポエム5aを栽培しています。

大倉さんの家は(有)大倉農園で、父親が水稻栽培を中心に経営して



選別後、出荷するトマト

います。憂理香さんは、農業大学校時代に学んだトマトの栽培に魅力を感じ、自分で野菜栽培を取り組むことを決意しました。甘えが出ないよう経営も別にして日々努力しています。

農業の難しさ

今年の夏は、天候が不安定で、水分管理が上手くいかずに、夏ネギが病気や根腐れで一部収穫できませんでした。また、トマトも収穫直前に実が

割れて悔しい思いをしました。廃棄野菜を少なくすることが課題だといいます。

毎年様々な課題が出てくるので、父親や研修でお世話になった農家、近くの先輩農家に相談し、少しでも課題を解決できるように勉強を重ねています。

イチゴへの思い

もともとイチゴ栽培には興味があり、就農後の1年間は新発田市の農家に通って研修を受け技術を習得しました。冬のイチゴ栽培は温度や湿度の管理が大切で、週一回の防除を基準として病気や虫の害から守ることが、品質向上につながります。

「食べていただいた方に喜んでもらえるように、味にこだわったものを作りたいです。収穫量も2〜3割増やしていきたいですね」と話す大倉さん。
収穫は1月から6月まで行い、市場出荷だけでなく直売所やスーパーなどでも販売しています。

夢と目標

経営面などの理由でやめてしまいう新規就農者もいますが、農業で収益が出るよう技術の向上やコスト削減、消費者ニーズの把握など様々な角度から経営改善に取り組んでいます。

「今後は、天候に左右されにくいハウスを増やして、イチゴ栽培をメインに農業経営ができれば良いと思っています。そのためにも今以上に多収高品質を目指したいです」と目標を語ります。



ネギの管理作業に汗を流す

中越大震災から学ぶ

4つのそなえ

自然の脅威である「地震」を防ぐことはできませんが、私たちは普段から「備え」をすることが出来ます。大切な命を守るため、地震対策を徹底しましょう。

新潟県中越大震災各地の震度と被害概要

震度7	長岡市(川口)		
震度6強	長岡市(山古志・小国)、小千谷市		
震度6弱	長岡市(長岡・栃尾・三島・越路) 十日町市(十日町・川西・中里) 魚沼市(堀之内・守門・広神・入込瀬)、刈羽村		
死者数	68人	住宅(全壊)	3,174棟
負傷者数	4,814人	住宅(半壊・一部損壊)	118,429棟
道路損壊	6,064か所	非住家損壊	41,738棟

※被害の概要 消防庁 確定報より



崩壊した道路 (長岡市山古志地域)

平成16年10月23日午後5時56分、中越地方を震源としてM6.8の直下型地震が発生しました。強い揺れに見舞われた小千谷市、十日町市、魚沼市、長岡市を中心に各地に大きな被害が出ました。今回は小千谷市の「おぢや震災ミュージアム そなえ館」において、当時被災地では何が起こったのか、いま何が必要なのか、震災体験を通して提唱する「4つのそなえ」を紹介します。いつ、どこで起こるかわからない災害に対して、皆さんの未来のために普段からしっかり備えましょう。

突然やってくる大地震、その時あなたはどうしますか？

晩秋の夕方に発生した「新潟県中越大震災」では本震の後も震度5弱以上の余震が多く発生しました。電気やガス、水道などのライフラインは遮断され、いたるところで道路が寸断し、住宅の損壊などにより住民は恐怖で眠れない夜を過ごしました。

すでに携帯電話は普及していましたが、通信障害などで使用できず、災害状況や復旧情報などもわからずに不安が増しました。

また、避難所生活はプライバシーの保護やトイレなど、生活面での問題も発生しました。さらに、避難所に入らず、自動車の中の生活を強いられ、エコノミークラス症候群を発症するなど健康面にも影響が出る人もいました。



おぢや震災ミュージアム そなえ館 施設長 日岡 求さん

当時の様子をリアルに再現。「聴く、知る、考える、体験する」ができる震災ミュージアム

「おぢや震災ミュージアム そなえ館」は当時の様子を体感型シミュレーションシステムと3D映像シアターでリアルに体験できたり、避難所での生活や復興までの道のりなどを記したパネルの見学ができます。また、予約をすれば防災学習体験プログラムなども受けることができます。

小千谷市上ノ山4-4-2
小千谷市民学習センター
「楽集館」2階
開館時間/9時~17時
休館日/水曜日、年末年始
☎0258-89-7480



農業用ビニールハウスを避難所として使用していました。



冬場の避難所生活の様子がよくわかります。

4つのそなえ



1 物のそなえ

災害発生後3日間は人命救助が最優先となります。また、交通状況や物資の流通状況などで、救援物資が被災地に届き始めるのは3日目以降。最低3日分の水・食料をそなえましょう。

1日に必要な飲料水の量は年齢と体重によって変わります。

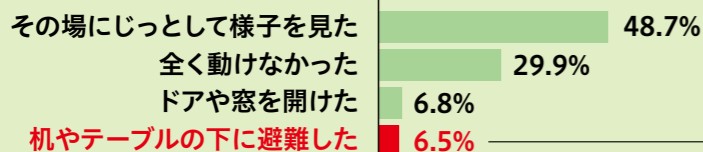
体重1kg当たり1日に必要な水分量 (乳児:120~150ml 幼児:90~100ml 学童:60~80ml 成人:40~50ml)
(例) 成人体重70kg×50ml=3.5ℓ → 3日だと3.5ℓ×3日=10.5ℓの水が必要です。

備蓄品リスト(例)

水	飲料水、生活用水	薬・救急用品	常備薬、市販薬、お薬手帳、救急箱
食料品	缶詰、レトルト食品、栄養補助食品、飴、お菓子	情報確認手段	携帯電話、充電器、ラジオ、硬貨、筆記用具
調理補助品	カセットコンロ、ポンペ、缶切り、ナイフ、紙食器・コップ、割りばし	日用品	懐中電灯、ランタン、乾電池、ライター、ロープ、ガムテープ、軍手
衛生用品	簡易トイレ、ウェットタオル、トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マスク	衣料品・その他	下着(3日分)、雨具、タオル、風呂敷、ヘルメット

2 家の中のそなえ

【地震が発生した時とった行動】



当時はまだ緊急地震速報は運用されておらず、突然強い揺れに襲われ、机やテーブルの下に避難した人はわずか6.5%でした。とっさに命を守る行動をとることが難しかったことがわかります。



【地震体験者の証言 家の中の惨状】

- 吊り下げ照明器具が落下
- 電子レンジがふっ飛んだ
- テレビがふっ飛んだ
- タンスが転倒し ガラス窓が割れた
- 食器棚が転倒、食器が散乱
- 掛時計が落下
- 冷蔵庫が転倒
- 本棚が転倒



【タンスなど家具類の転倒防止対策をしましょう】

- ① 家の中の整理整頓から始めましょう → 部屋の物はなるべく少なく。高いところに物を置かない。
- ② 家の中の避難経路を確保しましょう → ドアや通路、玄関をふさがないレイアウトに。
- ③ 寝室や部屋のレイアウトを見直しましょう → 倒れてくるもの、落下するものなどはないか。
- ④ 家具や家電を固定しましょう → 金具や突っ張り棒で家具を固定する。





妙高市
道の駅あらい内
四季彩館 ひだなん



「新鮮野菜の通信販売も好評です」と話す保坂店長

「これからの季節は、今春にとれた山菜の塩漬けや地元農家が育てた様々な品種のカボチャがおすすりめです」と話すのは、農産物直売所「四季彩館ひだなん」店長の保坂さん。

同直売所は、国道18号線沿いで上信越道より新井パーキングエリアから徒歩で行くこともできるハイウェイオアシス「道の駅あらい」内にあります。

店内には地元の農産物や近隣の生産者が出品するパンや豆腐、卵などが所狭しと並べられています。

「市内の肉店MKフーズさんこだわりの豚肉と牛肉の販売も始めました。『道の駅あらい』に来ていただければ地場産野菜も肉も魚も揃います。遠方の方はもちろん、近所にお住いの皆さんにも足を運んでもらいたいですね」と保坂店長は話します。

また、併設しているレストランでは、地場産の野菜をふんだんに



住所／新潟県妙高市猪野山58-1
電話番号／0255-70-5252



出品者の9割が妙高市。売場は質・量ともに充実しています。

使った食事も提供しています。おいしい蕎麦や笹寿司など味わってみてはいかがでしょうか。

3 安全避難のそなえ

【自宅から避難する前に】

- ①電気のブレーカーを遮断しましょう。
- ②ガスの元栓を締めましょう。
- ③家の防犯対策を行いましょ。

【避難経路の安全確認は事前に！ハザードマップも確認】

- ①町内・自治会などが決めた避難場所を確認しましょう。
- ②事前に危険箇所や安全な一時避難場所を調べましょ。
- ③居住地域の災害史を知っておくのも大切です。

【自宅から避難所へ向かう】

- ①近所の人たちに声をかけ、できるだけ集団で避難しましょ。
- ②避難経路上の危険な場所は避けて通らましょ。
- ③高齢者や子どもの手をしっかり握り誘導しましょ。



4 コミュニケーションのそなえ

【防災家族会議を開こう】

家族全員が参加して、自宅内の危険度チェックや、備蓄品の確認、災害時の連絡方法など定期的に話し合いましょ。

【防災訓練には積極的に参加しよう】

防災訓練を通して多くの地域住民と知り合えたり、実際の災害に近い体験ができるだけでなく、地域の防災対策や災害時の対処法を理解し習得ができます。



万が一の災害に備えて
建物総合共済をおすすめします

NOSAIの建物共済は火災共済と総合共済の2種類がありますが、風水害や雪害、地震などの自然災害を補償するには総合共済の加入が必要です。

下越地方では、8月3日から4日にかけての記録的な大雨により、建物の床上浸水や土砂流入被害が発生しました。自然災害はいつ起こるかわかりません。

総合共済の支払い対象は

- 火災共済で対象となる事故
 - 火災、落雷、破裂、爆発、建物外部からの物体の落下、衝突、盗難によるき損・汚損等
- 風水害
 - 土砂崩れ
 - 地すべり
- 地震・噴火・津波の場合
 - 共済金額の50%が支払い限度
- 雪害

【共済金のお支払い・・・風水害・雪害等で一部損の場合】

$$\left(\frac{\text{損害額} - \text{建物の価値の5\%か1万円のいずれか低い額}}{\text{建物の価値}} \right) \times \frac{\text{共済金額}}{\text{建物の価値}} = \text{損害共済金}$$

建物の価値.....2,000万円
加入共済金額.....1,000万円
損害額.....100万円

$$(100\text{万円} - 1\text{万円}) \times \frac{1,000\text{万円}}{2,000\text{万円}} = 49\text{万}5\text{千円}$$

【共済金のお支払い・・・地震・噴火・津波の場合】

建物の損害割合は5%以上、家具類の損害割合は70%以上からお支払いします。

$$\text{損害額} \times \frac{\text{共済金額} \times 0.5}{\text{建物の価値}} = \text{損害共済金}$$

建物の価値.....2,000万円
加入共済金額.....1,000万円
損害額.....2,000万円

$$2,000\text{万円} \times \frac{1,000\text{万円} \times 0.5}{2,000\text{万円}} = 500\text{万円}$$

加入できる限度額は
1棟当たり4,000万円まで加入できます。
1年間の掛金は(一般造)

用途名	補償額 1,000万円	2,000万円
住宅 農作業場	27,700円	55,400円
店舗併用住宅 寺院	32,400円	64,800円

大切な財産を守るために自然災害が起きる前の備えとして総合共済への加入をおすすめします。

表紙の紹介



南魚沼市山谷で水稲38・4haを栽培する「ひらくの里ファーム株式会社」代表取締役の青木拓也さん(32)です。

約200畝の稲を葉緑素計(SPAD)で全て計測し、生育状況に応じた施肥でコストの低減と品質向上を目指しています。

「今年の生育は今のところ順調です。葉緑素計の数値を見ながら、出穂までの肥培管理が大切になってきます」と話す青木さん。



水稲の生育状況を確認する青木さん(7月撮影)

収入保険

自然災害、価格下落 コロナ禍による 支払いが増えています

令和3年保険金等支払額 12億9,500万円

収入保険の保険金等の支払いは、今年で3年目となります。
収入保険は、自然災害や価格下落だけでなく農業者の経営努力では避けられない様々な農業収入減少リスクに対応し、安心して農業を営んでもらえるよう皆様の農業経営をサポートします。

保険金等の支払状況

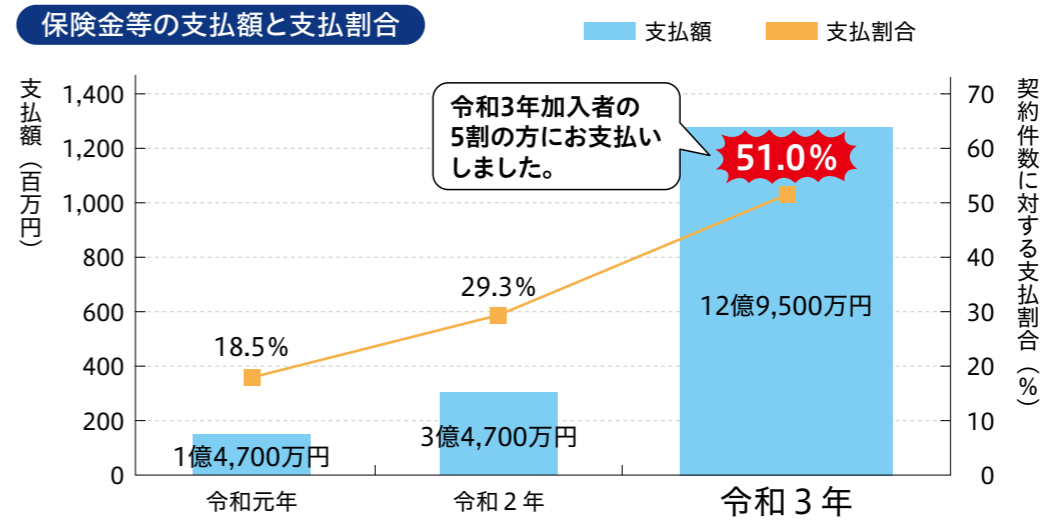
県内の支払件数の割合は、令和元年度で加入件数の約2割、令和2年度では加入件数の約3割の加入者の皆様に対しお支払いしました。

現在、令和3年にご加入いただいた方の支払事務を進めています。8月1日時点で964件、約12億9,500万円をお支払いしています。実に加件数の約5割の方に、平均134万円をお支払いしたことになります。

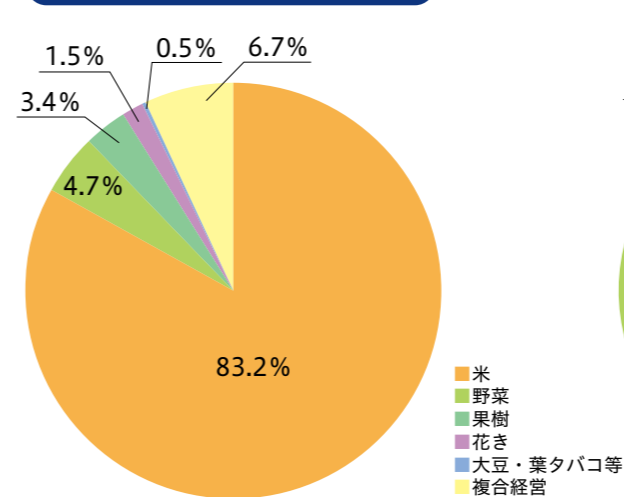
収入保険加入受付中

現在、令和5年1月から保険期間がスタートする収入保険の加入申込を受け付けています。青色申告の実績が1年以上あれば加入できます。まだ加入していない農業者の皆様は、加入をおすすめします。

保険金等の支払額と支払割合



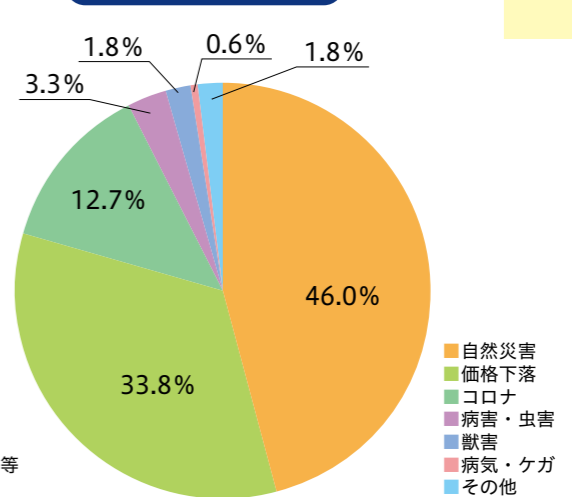
栽培品目別農業者の支払割合



栽培品目別農業者への支払状況では、米農家が83.2%を占めていますが、野菜、果樹、花きを栽培する農業者へもお支払いしています。また、複合経営の農家の支払いも6.7%あります。

(米、野菜、果樹、花き、その他は主位品目の収入が6割以上農業者)
(複合経営は主位品目の収入が6割未満の農業者)

要因別の支払割合



主な支払要因は、自然災害、価格下落、新型コロナウイルスによる販売不振が多くを占めていますが、病気やケガによる支払いも12件 (0.6%) ありました。

収入保険 加入者の声

新たなチャレンジの味方

新潟市西蒲区仁箇

倉澤 正樹さん (51歳)

水稲6.2ha、柿1.3ha、イチジク10a



複合経営はもちろん、多くの農業者に収入保険をおすすめします。

水稲と「越王おけさ柿」でブランド化されている柿を主に栽培していますが、昨年は春先の降霜で平年の4割程度しか収穫量がなく、収入保険のおかげで

大変助かりました。「越王おけさ柿」は昭和44年に角田山麓で柿団地が造成されたのが栽培の始まりで、現在は約150haの産地となっています。高齢化が進み、産地を守るために受け皿になるよう頑張っています。

水稲と柿の他にイチジク栽培も始め、複合経営を実践することでリスクの分散を図っていますが、農業は人間がコントロールできない部分も多く、いつ災害が起きるかわからないので、収入保険に加入することで安心感があります。また、価格の下落により農業収入が減少した分の補償が得られることも加入を決断した理由の一つです。

今後は、地域の農業を守りながら、新たな作物にもチャレンジしていきたいです。そのためには収入保険は必要不可欠だと思っています。

万が一に備えて収入保険に加入

小千谷市高梨町

原 佑哉さん (38歳)

水稲約17ha、ニンジン1.2ha



農産物は天候に左右されるので収入保険加入で安心です。

水稲を含め家族経営で農作業を行っています。機械作業は概ね自分1人でこなしています。農業に従事できなくなった場合など、万が一を考え令和2年か

ら収入保険に加入しました。降雪前に収穫したニンジン「ひとみ五寸」は、豪雪地の雪を利用し1月から3月にかけて雪内に貯蔵しながら「雪中人参」として出荷します。ニンジンが発芽状態が出来高を大きく左右します。近年、播種作業が始まる8月上旬は、気温が高く、雨が少ない年が多いため、水やり作業は手を抜けません。

令和3年産の作柄は、ニンジンには例年より収量・品質ともに良かった一方で、水稲は出穂期の高温などによる影響によって、例年より大きく減収しました。収入保険は、販売収入の減少に応じて保険金が支払われるので分かりやすいです。収入保険に加入していますが、自らの栽培技術の向上と、天気予報に左右されない勘も磨いていきたいです。

下越支所

ジャム作り続けて23年

J A新潟市女性部豊栄支部加工部「ミニキャロル」

J A新潟市女性部豊栄支部加工部「ミニキャロル」では23年以上にわたりトマトのジャムを作り続けています。真っ赤に熟したトマトを使った「20才(はたち)」と、熟す前のものを使った「19才(じゅうきゅうさい)」と名付けられた新潟市北区産トマト100%使用のジャムです。



ミニキャロルのメンバーと代表の原さん(前列左)

ジャム「20才」と「19才」

同地区では昔からトマト栽培が盛んですが、その際に出る

「自分たちの育てたトマトがジャムになり、多くの人に食べてもらえることがやりがいになります。北区のトマトを100%使っているのでも、安心して食べてほしい。ヨーグルトに混ぜたり、パンに塗るのはもちろんのこと焼肉のタレの隠し味にしても美味しいので、色々な料理のお供に使ってほしいですね」と呼びかけます。

トマトジャム「20才」と「19才」はJ A新潟市直売所キラキラマーケット、新潟市北区周辺のスーパー、道の駅とよさかで購入可能です。

中越支所

キッチンカーでPR

長岡市栃尾地区一之貝 認定NPO法人UNE



キッチンカー「歎家」

この日は「栃尾油揚げ」を使ったメニュー

NPO法人「UNE」は障害のある方やお年寄りなどの生きがいづくりの場として2011年に設立し、農作業や農産物加工、農家レストラン・民宿の運営などを行っています。

UNEが展開するキッチンカー「歎家」は、鉄骨の骨組みにテント材を張り巡らせた箱を軽トラの荷台に積載し、長岡市栃尾地域で採れたお米や季節の地場野菜を使ったお弁当などを中心に販売しています。

「2021年の3月から営業しています。中で販売に当たっているのは、障害のあるスタッフです。たくさんの人たちに『UNE』の活動を見てもらい、障害者の方々の居場所づくりの一助になれば」と代表の家老さん(64)。また、キッチンカー店長の小林高広さん(63)は、「お弁当は食べ応えのあるメニューと盛りのおさが自慢。中高生や若者にも好評です」と話します。

歎家の営業は毎週木曜日(不定休)、11時30分からアオーレ長岡にて週替わり弁当を販売。各種イベントにも出店し、かき氷なども販売します。

「みんなのひろば」は各支所での出来事や、地域の話、NOSAI部長さんや組合員さんにスポットをあて、紹介するコーナーです。

~支所通信~

佐渡支所

楽しく農業を实践

佐渡市栗野江 細野 真一さん(62)



働きやすい環境を工夫する細野さん

「農業は大変」が両親の口癖。農家を継ぐ息子が心配だったの「でしよう」と笑う細野さんは、水稲9ha、シャインマスカット20aを栽培するほか、水稲育苗販売も行っています。

東京で長年働いていた細野さんは、佐渡で継続して出来る仕事として農業を選択し、2012年に就農しました。

「第一に考えたのは『大変』を

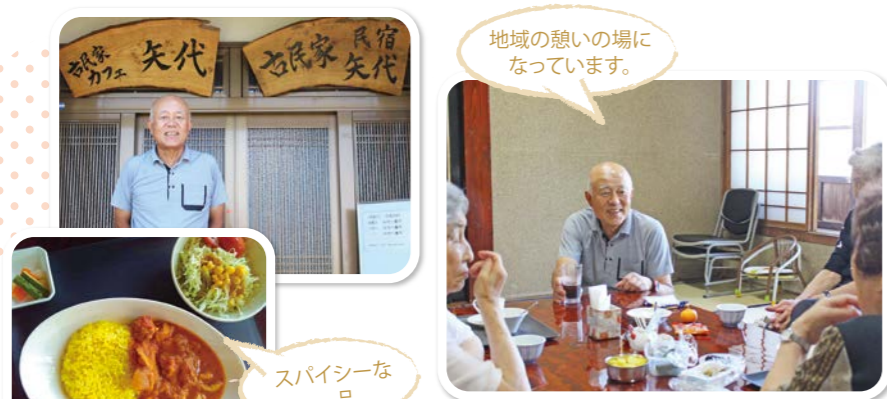
さらに、水稲単作の経営リスクを考え、就農時から育苗ハウスを活用したシャインマスカット栽培を行っています。

「水稲が『動』ならシャインマスカットは『静』。水稲栽培の仕事は農業機械を扱うことが多く、エンジン音の中で効率よく爽快に作業できることが魅力です。対してシャインマスカットの管理は手作業が多く、鳥のさえずりを聞きながらリフレッシュして仕事ができますね」と話し、楽しく農作業を行っています。

上越支所

古民家でじよんのびしませんか

妙高市大字志 古民家カフェ矢代 代表 清水 泰男さん(73)



地域の憩いの場になっています。

スパイシーな一品

「地域の憩いの場所だった温泉施設が閉業し、お年寄りや地域住民から『気楽に集える場所が欲しい』という声が始まりました。それがお店を始めた

きっかけです」と話すのは、「古民家カフェ矢代」代表の清水さん。お店には食事や喫茶で訪れるお客さんの他にも、友人と話をしたり食事をしたりして、カフェで一日をゆっくり過ごす近所のお年寄りの姿もみられます。

地元の有志が手作業で改修し、お店として蘇った古民家は築66年の総ケヤキ造りの建物です。趣のある店内では、地場産の米や野菜を使った手作り料理、ケーキを提供しています。おすすめは、土曜日お昼限定のスリランカカレー。スリランカから矢代地区に嫁いだ方の指導を受けた本格的な一品です。

清水さんは「演奏会など、様々なイベントも開催しています。のどかな風景の中で料理やイベントを楽しみながら『じよんのび』していただきたいと思います」と話します。

営業日 金・土・日
10時~16時



NOSAI新潟のホームページアドレス <https://www.nosai-niigata.or.jp> または

スマートフォンアプリ「LINE」は QRコードを読み込んで、お友達登録をしてください。

Information
NOSAI
 からのお知らせ

ホームページをご覧ください

NOSAI新潟では、農業共済制度や収入保険制度の内容、事業実績、事業計画をはじめ、タイムリーな情報などをホームページで掲載していますので、ぜひご覧ください。

また、スマートフォンアプリ「LINE」からも情報発信していますので、お友達登録をお願いします。

NOSAI クイズ!

締切り
 令和4年 11月10日(木)
 当日消印有効

●に入る言葉は何？

下の①②のそれぞれが意味する言葉は、同じ発音の言葉です。
 ●に入る言葉は何でしょう。

- ① 図書・新聞・雑誌などを印刷して、世に出すこと。
- ② 微生物の働きで有機物が分解され、特定の物質を生成する現象。

クイズの答え 「●●●●」

応募方法

はがき、FAX、e-mailに「NOSAIクイズ10月号」と明記のうえ ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名(ふりがな) ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦NOSAIや広報紙へのご意見、ご要望などを記入のうえ、どしどしご応募ください。

応募先

- 〒950-0327 新潟市江南区和田字下通635番地1 NOSAI新潟 クイズ係まで
- FAX 025-385-7755
- e-mail kikaku@nosai-niigata.or.jp

正解者の中から抽選で**20名様に1,000円分のクオカードをプレゼント**します。

6月号のこたえ「アメ」 応募数/270名 正解数/266名 ※当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。

